

人権特設相談所

日常生活や身の回りの人権問題について、人権擁護委員が相談を受けます。相談は無料で、秘密は厳守します。

- 日時／8月19日(木) 13:00~16:00
- 場所／きび保健福祉センター ボランティアルーム

電話による人権相談窓口

みんなの人権 110 番 (さまざまな人権問題)

☎ 0570-003-110

女性の人権ホットライン(家庭内暴力など女性の人権問題)

☎ 0570-070-810

こどもの人権 110 番(いじめ・虐待など子どもの人権問題)

☎ 0120-007-110

考えてみませんか、私の人権、あなたの人権。

人権だより

有田川町教育委員会 社会教育課

電話 22-4513

ファクス 32-4827

東日本大震災から 10年が過ぎて

10年前のその日、私は京都で会議に出席していました。前に座っている人の頭が微妙に動いており、何か不思議な感じがしていた時、司会の方が「地震だ」と言って会議は中断し、みんな建物の外へ出ました。その後、会議は再開し16時過ぎに終了、別室へ行ってテレビを見るとものすごい光景を映し出していました。津波が建物やらビニールハウスやらをどんどん巻き込んで、破壊しつくしていく映像。まさかこんなことが起こるのかと、目を疑うばかりの映像が飛び込んできました。今でも、その時のことが忘れられません。

あれから10年が過ぎ、今年は新聞で特集が組まれたり、テレビでもあの地震を再検証する番組が放映されたりしていました。その中で大川小学校のことが特に気になりました。大勢の児童が犠牲になってしまったことは知っていましたが、詳細についてはあまり知らなかったもので、自分なりにネットなどで調べました。あらましをここに記します。

大川小学校は宮城県石巻市、北上河川口から約4kmのところに位置する。地震の揺れが収まった後、児童たちは校庭に避難し整列する。校舎から歩いて数分の距離に、体験学習で登る裏山があり、「裏山へ逃げよう」と言う児童もいた。にもかかわらず、50分もの長い時間、校庭で待機していた。最終避難場所として目指したのは、川の近くの学校より6mほど高い三角地帯であった。そこへ向かう途中、堤防を乗り越えてきた津波に襲われてしまう。全校児童108人中70人が亡くなり、4人がまだ行方不明。教職員13人中10人が亡くなった。

どうにかならなかったのかと思います。いたいけな幼い子どもたちが犠牲になってしまったことに胸が痛みます。

誰しも、いつ災害や事故に見舞われるやもしれず、日常を過ごしていますが、日常にこそそういったことへの想像力が必要なのではないかと思えます。命はたったひとつしかありません。一生懸命に守ってください。改めて、東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

人権機関有田川理事 則岡隆彦

映画会

「湯を沸かすほどの熱い愛」

●日時／9月11日(土)

昼の部 14時～・夜の部 19時～

●場所／金屋文化保健センター

●定員／各回200人

●入場料／無料 ※整理券が必要。

●整理券配布開始日／8月10日(火)

●整理券配布場所／社会教育課・清水行政局・きびドーム・各出張所・

地域交流センター(ALEC)・

金屋図書館・清水図書館

※新型コロナウイルス感染症の感染

拡大状況により、変更となる可能性

があります。

全国一斉「子どもの人権 110 番」

0120-007-110 全国共通・無料

期間／8月27日(金)～9月2日(木)

時間／8:30～19:00 (土日 10:00～17:00)

いじめや虐待などの子どもに関する相談を法務局職員または人権擁護委員がお受けします。

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。



人権イメージキャラクター
人権擁護委員・人権擁護局職員